

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	seed		
○保護者評価実施期間	令和7年12月15日		令和7年12月25日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	7	(回答者数) 3
○従業者評価実施期間	令和7年12月15日		令和7年12月28日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	4	(回答者数) 4
○事業者向け自己評価表作成日	令和8年1月10日		

○分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	一つだけの活動内容ではなく、学習面、社会生活体験、工作など総合的に活動を取り入れている。	利用児の得意なことや好きなことを取り入れるだけでなく、社会生活自立に向けた内容のものや他者を意識するもの、あえて我慢したり妥協しなければいけないような内容のものを取り入れて様々な経験ができるようにしている。	マンネリ化しないように、他事業所と連携を図りながら活動内容を参考にしたり、保護者や利用児からの要望等を取り入れていく。
2	学校との連携の充実	定期的に連絡の機会をお互いに設けており、ケース会議や支援計画書作成にも意見を出し合い、共有できるようにしている。	事業所や学校への見学を時間が可能な限りおこない、さらに共通理解に努めていく。
3	発達検査の実施	職員へのアドバイスだけでなく、利用者、保護者との面談、発達検査を取り入れている。	助言されたことをその場限りにせず、職員間で話し合い、次の支援にしっかりとつなげていく。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	保護者との懇親会等の機会	会自体を負担に感じる保護者もいるため大きな催しとして踏み込めない。	保護者との信頼関係の構築や、行ってみたいと思っただけの内容の検討。 開催に伴う日程や利用児受け入れ態勢の調整。
2	専門職との連携。	放課後等デイの時間帯に専門職を配置できていない。	放課後等デイの時間帯に配置してもらえるよう本部への働きかけをしていく。
3			